

ポラスグループ 埼玉・越谷に単独展示場 年間契約120棟目指す

ポラスグループで注文住宅を手掛けるポラテック(埼玉県越谷市)とグローバルホーム(同)は1月3日、越谷市南町に注文住宅の単独展示場「体感すまいパーク越谷」を開設した。単独展示場は4カ所目。営業人員は14人配置し年間契約120棟を目指す。

「体感すまいパーク越谷」の場所は東武鉄道伊勢崎線新田駅から徒歩18分、産業道路沿い。総敷地面積は2418㎡。モデルハウスはポラテックの「POH AUS(ポウハウス)」「北辰工務店」の2ブランドで3棟、グローバルホームの「Hascasa(ハスカーサ)」ブランドで1棟。いずれも2階建て、太陽光発電も搭載している。

「ポウハウス」は、庭を囲むように玄関やリビングをゾーニングした「ARZILL(アルジール)」と、和モダンのテイストを持つ「和美庵」の2棟。在宅時間の過

し方、リモートワークなどを踏まえ、「アルジール」では庭を挟んで「離れ家(はなれや)」を、「和美庵」では土間玄関横に書斎スペースを設けたのが特徴だ。

ミドル・ローコスト注文住宅の「北辰工務店」では、家事業(ラク)をテーマにしたプランニング。家族のつながりを考慮し、玄関とつながる

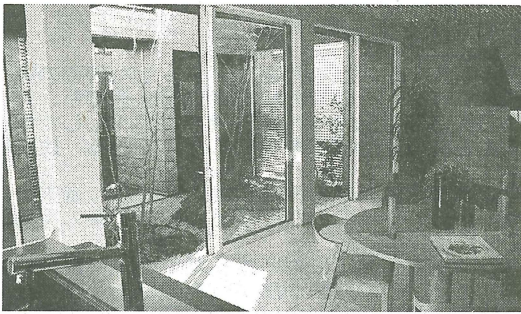


④オープンから3日間で144組が来場した「体感すまいパーク越谷」
⑤庭を囲むようにゾーニングした「アルジール」 ⑥「和美庵」のダイニングキッチン

多目的スペースも設けた。「ハスカーサ」のモデルハウスは南欧風の外観を持ち、屋内にはシンボルツリーと吹き抜けを配置した。7・25坪ほどの大容量太陽光発電と蓄電池を搭載しており、レジリエンス性を訴求する。

土地探しの相談拠点も

受付棟「センターハウス」には不動産関連の相談拠点を設置し、若い世帯の土地探しにスピーディーに対応する。展示場の営業時間は午前10時～午後6時。定休日は毎週



火・水曜日。「アルジール」を除く3棟は契約検討者が宿泊体験できる。

1月3日～5日の来場は144組。この来場数は昨年1月3日にオープンした「体感すまいパーク東浦和(さいたま市南区)」との比較では約1.4倍に当たり、好調なスタートを切った。ポラテックの橋本裕一取締役は「インターネットでの反響、ネットから当社を探し当てていた方ができつつあるので、その形を主軸にお客様を集客したい」と抱負を述べた。

